



沢木っこ

「できた」「わかった」を 実感できる 沢木っこ ～ 目標をもち、考え、あきらめずにやりとげる子どもの育成 ～

○答えてしまわない親切～自立する子に育てるために～

雄武町立沢木小学校長 千葉 勝志

「お母さん、遊びに行ってもいい?」「お父さん、あのゲームを買ってもいい?」「先生、もう黒板の字を消してもいいですか?」「先生、この花はなんて名前ですか?」などなど。実に子どもはたくさんのかたちを私たちに尋ねてきます。それは単に許可を求めるだけではなく、好奇心や探求心に溢れたものもあります。

このような子どもの問いかけに、ひとつひとつ答えることは、いかにも親切であり、心の優しさの表れのように思われます。許可を必要とすることやあらかじめわかっておかなければならないことについては、親や教師の判断を待たなければなりません。しかし、雑多な問いかけの中には、「それはどうかな」「自分でよく考えて決めてごらん」というように、判断を子どもに任せてよいものもあるのではないのでしょうか。教育の究極のねらいは、主体的に一人立ちできる人間を育てることにあります。人に尋ねる行為は大変重要なことですが、常に他人に判断をさせて、自分はその判断にただ従って行動するだけというのでは淋しい限りです。子どもが主体的に判断できるように、日常生活や学校生活の中で自己判断や自己決定をする場面を多く取り入れることが大切です。

例えば、雨が降りそうなのに傘を持っていった方がいいかと尋ねられたとき。寒いのに上着を着なくていいかと問われたとき。教科書を忘れてしまったのでどうしたらいいですかと聞かれたとき。給食の残りが少ししかないのに、おかわりをしていいですかと聞かれたときなど。そのような問いかけには、「それは自分で考えてごらん」と子どもに考えさせる余地を与えましょう。これは不親切ということにはなりません。子どもなりの判断を求め、子どもなりに考えさせる場を与えることが、自立する子どもにつながるからです。答えてしまわない親切です。

先日、全ての教職員を対象に「沢木っこの学力について考える」というテーマで校内研修を実施しました。以下に一部を紹介します。「子育ての究極の目標は何か」という演習に対しては、自立や人間形成と回答しています。また、「子どもが困難な場面になったときはどうするか」という演習に対しては、やらせてみる・できるまで待つ・周囲の理解を得る・助けを促す・家庭と連携して困り感を克服する、などと回答しています。まさに、主体的に一人立ちできる人間を育てることを念頭に置いた発言です。これからは、「自立した学習者の育成」が求められます。そのためには、私たち教師の意識改革が必要です。授業をコントロールする従来の教師の役割から、授業をコーディネートする新たな教師の役割へと転換し、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

5年生宿泊学習

8月28日(水)・29日(木)の1泊2日の日程で、5年生が宿泊学習に出かけました。雄武小学校の5年生と一緒に、紋別市の生涯学習センター「LiLA」に行ってきました。

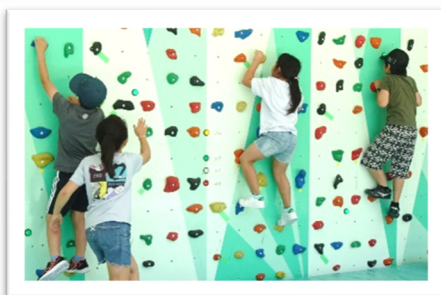


天候面の心配がありましたが、雨は降らず、「ネイチャーハイク」「飯盒炊飯」「キャンプファイヤー」などの屋外での活動もすべて予定通り行うことができました！

事前学習を含め、雄武小学校の5年生ともしっかりと交流することができ、来年の修学旅行がますます楽しみになった5年生でした。

バスに乗って西興部へ

屋外での行事はお天気が心配なもので…。遠足に関しても、天気予報では当日の夜中から明け方まで雨の予報で、西興部森林公園の状態が気になっていました…。が、9月6日(金)、沢木っこの日頃の行いのよさのおかげで晴天に恵まれ、爽やかな風も吹き、全校児童26名で予定通りの活動を行うことができました！



芸術鑑賞会(1～3年生)

9月9日(月)、1～3年生が雄武町民センターに出かけていきました。

今年は、株式会社影法師さんの影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」を観させていただきました。また、観劇だけでなく、各学年の代表の子がワークショップに参加させていただいたり、終演後にはステージ裏で体験活動をさせていただいたり、素敵な時間を過ごさせていただきました！



2学期もたくさんプールに入れました！

今年は2学期になっても日差しに恵まれる日が多く、プールの水温・室温が保たれ、水泳学習ができる日がたくさんありました。



9月5日(木)に最後の水泳学習が、11日(水)には保護者の皆様にお集まりいただきプール清掃が行われました。

学校ホームページ

時々、更新しております。学校の様子や予定、お知らせなどを載せています。時折のぞいていただければ幸いです。



折り返しです

9月が終わり、1年間の学校生活も折り返しです。9月30日(月)には前半の学校生活を振り返るべく、通知表が配付されました。

通知表も、一昔前と比べると様変わりしました。評定欄はスタンプを押しましたし、所見欄は手書きでした。道徳科や総合的な学習の時間の所見はなく、評定の観点の数はほとんどの教科が4つでした。そして、通知表自体、年3回の発行でした。

最近では、所見作成を年1回にしたり、通知表そのものを廃止したりする学校もあるようです。

せっかく配付する通知表ですので、そこに、前半の頑張りや後半の目標の基になるものが表れているといいですね。



10月です

10月の代表的な誕生石はトルマリンとオパールです。トルマリンは、色の種類が豊富で、それぞれに異なる意味を持つと言われており、石言葉には、「寛大」「潔白」「希望」「友情」「広い心」などがあるそうです。オパールは、遊色効果と呼ばれる虹色の輝きが特徴で、持ち主の創造性を刺激し、インスピレーションを与えてくれると言われていています。石言葉には、「純真無垢」「幸運」「忍耐」「歓喜」「希望」「幸福」「安楽」などがあるそうです。

沢木っこの10月は、11月10日(日)の学芸会に向けた練習が始まります。10月16日(水)からは特別日課もスタートし、低・中・高のブロックごとの演劇中心の演目に加え、全校合唱や1・2年と3～6年に分かれての器楽合奏に取り組みます。

10月の行事予定

1	火	全校朝会、ALT来校日 教育相談週間(11日まで)	17	木	視力再検査
2	水	移動図書館、eネットキャラバン(3~6年生)	18	金	スクールカウンセラー来町日
3	木	フッ化物洗口、ALT来校日 新1年生就学時健診(雄武小にて)	19	土	雄武中学校学校祭
4	金	委員会活動、スクールカウンセラー来町日	20	日	
5	土	雄武町PTA連合会研究大会	21	月	職員会議、スクールバス運休日 生活リズムチェック週間(27日まで)
6	日		22	火	
7	月	職員研修日、目の保健指導	23	水	読み聞かせ会
8	火	視力検査、ALT来校日	24	木	
9	水	避難訓練	25	金	漢字能力検定 雄武中学校職場体験学習受入
10	木	フッ化物洗口 視力検査、ALT来校日	26	土	雄武小学校学芸会
11	金	児童総会(後期計画)	27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	
14	月	スポーツの日	30	水	移動図書館
15	火	ALT来校日	31	木	
16	水	移動図書館、学芸会特別日課開始			